

平成23年（2011年） 入域観光客数概況

平成24年1月公表資料

平成23年の入域観光客数は、547万9,100人。前年実績を6.4%(37万6,000人)下回った。国内観光客数は6.7%(37万1,300人)減の519万9,100人、外国人観光客数は1.7%(4,700人)減の28万人となった。

入域状況

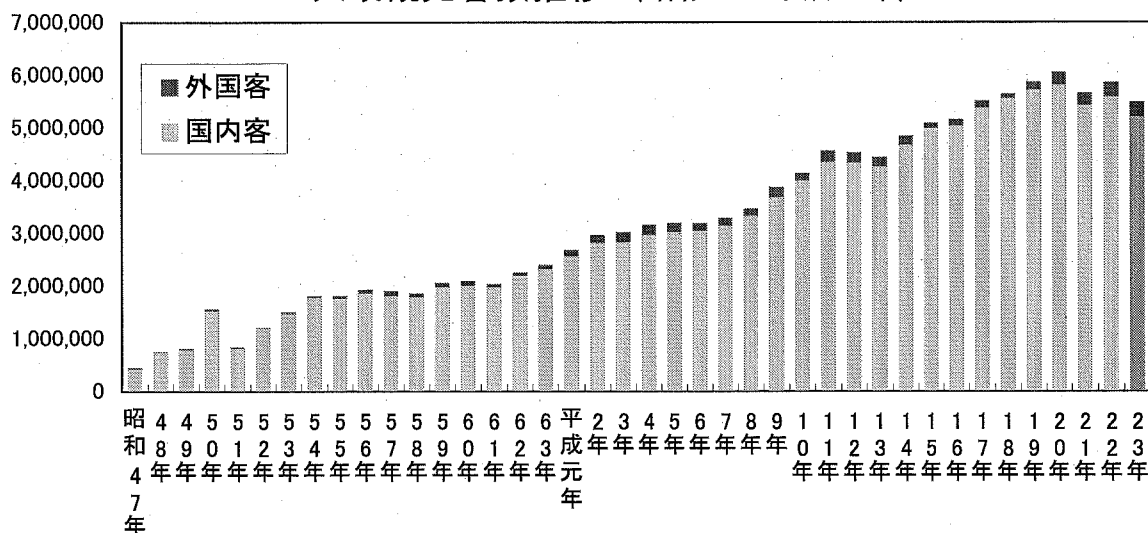
区分	入域観光客数	前年実績	増減数	増減率	構成比
国内客	5,199,100 人	5,570,400 人	△ 371,300 人	△ 6.7%	94.9%
外国客	280,000 人	284,700 人	△ 4,700 人	△ 1.7%	5.1%
合計	5,479,100 人	5,855,100 人	△ 376,000 人	△ 6.4%	100%

平成23年 入域状況

平成23年は昨年から続く国内航空座席数の減少に加え、3月に発生した東日本大震災により国内外共に入域客数は大幅に落ち込んだ。6月にはその減少幅も縮小に向かい始め、8、9月の台風襲来により一時伸び悩んだものの、10月以降は3ヶ月連続で前年同月比が増加となった。

外国客については、7月から中国人に対する数次ビザの発給が開始され、中国本土からの観光客数増加に寄与した。空路に関しては北京、グアム航空路線の新規就航等があり、空路客に関しては対前年比で増加となり、海路では欧米系のクルーズ船の寄港回数が減少（71回→52回）したことで海路客は対前年比で減少した。

入域観光客数推移（昭和47～平成23年）



地域別入域状況(国内)

区分	入域観光客数	前年実績	増減数	増減率	構成比
東京方面	2,549,600 人	2,757,500 人	△ 207,900 人	△ 7.5%	49.0%
関西方面	1,024,400 人	1,058,900 人	△ 34,500 人	△ 3.3%	19.7%
福岡方面	685,300 人	697,100 人	△ 11,800 人	△ 1.7%	13.2%
名古屋	440,300 人	476,300 人	△ 36,000 人	△ 7.6%	8.5%
その他	499,500 人	580,600 人	△ 81,100 人	△ 14.0%	9.6%
合計	5,199,100 人	5,570,400 人	△ 371,300 人	△ 6.7%	100.0%

国籍別入域状況(海外)

区分	入域観光客数	前年実績	増減数	増減率	構成比
台湾	113,000 人	119,200 人	△ 6,200 人	△ 5.2%	40.4%
韓国	22,700 人	15,300 人	+ 7,400 人	+ 48.4%	8.1%
中国本土	33,000 人	24,400 人	+ 8,600 人	+ 35.2%	11.8%
香港	51,200 人	46,500 人	+ 4,700 人	+ 10.1%	18.3%
アメリカ	7,000 人	9,600 人	△ 2,600 人	△ 27.1%	2.5%
その他	53,100 人	69,700 人	△ 16,600 人	△ 23.8%	19.0%
合計	280,000 人	284,700 人	△ 4,700 人	△ 1.7%	100.0%

国籍別 空路・海路 入域状況(海外)

区分	空路 163,600人			海路 116,400人		
	入域観光客数	増減率	構成比	入域観光客数	増減率	構成比
台湾	54,200 人	▲7.7%	33.1%	58,800 人	▲2.8%	50.5%
韓国	22,600 人	+47.7%	13.8%	100 人	皆増	0.1%
中国本土	17,700 人	+90.3%	10.8%	15,300 人	+1.3%	13.1%
香港	50,500 人	+11.5%	30.9%	700 人	▲41.7%	0.6%
アメリカ	5,400 人	+42.1%	3.3%	1,600 人	▲72.4%	1.4%
その他	13,200 人	▲1.5%	8.1%	39,900 人	▲29.1%	34.3%
合計	163,600 人	+12.2%	100.0%	116,400 人	▲16.2%	100.0%

※特例上陸者数:50,400人を含む

担当:観光政策課 稲福(イナフク) TEL:098-866-2763